

- ・コラム(杉浦 良)
- ・お知らせ(換気システム、鮎喰川クリーンアップ、レジ袋有料化)
- ・太陽と緑の会から助成(第52回)
- ・ご協力者名簿／編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

かわら版

189号/2020 **Since 1984**

「守られていないという感覚」

杉浦 良

新型コロナウイルスで、日本だけでなく世界中がパニック状態になりました。緊急事態宣言で不要不急の外出が自粛され東京、大阪といった大都市だけでなく、徳島市の郊外にある太陽と緑の会でも訪れる人たちの数が明らかに減りました。レジ前に消毒ジェルを置く、アルコールをスプレーしてレジ前や手すりを拭く、換気する、レジ対応のメンバーは通常でもマスクをしているが、回収担当や受付担当のメンバー・スタッフもマスクを付ける、手洗いうがいの励行（通常でも手洗いソープを用意して行っていますが）などやれることをしながら日常活動を続けてきました。



革製品は丁寧に磨いています

「やっていますか？」の電話が大変多くなり、世間の空気の変化がわかります。4月の売り上げも昨年の4割ほど減で、新館開所以来最低となりました。持続化給付金を受けられる5割には届きませんが、周りの状況を聞くにつれ、むしろ有難い事だと思っています。

太陽と緑の会の活動に占める公的助成（税金）割合は15パーセント辺りをウロウロしています。80パーセント以上は一般市民の方々から電話連絡を受けて無料で回収にお伺いするか、持ち込んで下さる不用品（資源ごみを含む）によって捻出されず。

徳島市国府町にある当会の店舗兼作業所兼事務所兼倉庫の土地、倉庫代や保険料・水光熱費・維持管理費、徳島市入田町にある作業所・生活棟の土地代や保険料・水光熱費・維持管理費を合わせると公的助成は無くなります。スタッフやメンバーの給料は、修理再生した自転車、電化製品、山のような衣類から選別した衣料品、雑貨、食器、靴カバン、本、レコード・CD、家具などを、色々なお客さんが買って下さることで捻出される訳です。

売り上げが減れば①購入するものを減らす、安いものに変える②他に依頼する作業を自分たちで行う (Do it your self) ③使えそうな助成金を探し応募する④貯えを切り崩す⑤スタッフやメンバーの給料・ボーナスを削る⑥資金を借りる・・・

ざっと思い当たる案を並べてみましたが、③は近年非常に厳しい状況で望み薄。⑥は「運転資金貸します」とFAXによく送られてきますが「いつもニコニコ現金払い」を36年間続けてきたのでパス（当初任意団体に貸してくれるところはなく、回収用トラック等の燃料のカードも作れなかった経験から学んだ知恵）。②は日頃から行っているの、これ以上やるには今のスタッフより、もっと腕が立つ方を雇うしかないの、緊急対応にならないし、雇うための給料確保も必要で現実的でない。①は既に実行しているつもりだが再考の余地はある。ただそれ程の効果は期待できそうにない。

残ったのは④と⑤。現実的には⑤を選択する可能性が高くなるでしょう。ではスタッフとメンバーの給料の、どの辺りを削ればよいのでしょうか？これは大変な難問です。給料を下げるのは問題が大きいのでボーナスを削る・・・、安易な考えが脳裏を過ります。

普通の障害者サービス事業所では、メンバー達がいつものように毎日通ってくれば、こんな状況にスタッフはならないでしょう。ただメンバー達の工賃（給料）は作業収入に連動するので、販売活動が大きく落ち込んだところは、メンバー達に払う工賃（給料）は大きく落ち込みます。今回特別に、給付金（スタッフ給料の原資）からメンバー工賃に補填することもOKと、厚生労働省から連絡があったようですが、補填された給付金分は何かを削らなければなりません。

「・・・そりゃそうだ・・・1984年のスタートから、守られたことなど一度もなかった・・・来年の給料が保証されるという確証など、どこにもないところで、今までやってきたはずだ・・・」

そんな言葉がひょっと浮かんできました。その途端、『売り上げ減少』連想ゲームで不安の暗雲に打ちのめされそうになった『私』が、少し軽くなりました。

「一日一日、その時やれることを、無理せずしっかりやろう・・・今まで計画など立てて活動してきた訳じゃないし・・・計画通り順調だった訳でもない・・・」

そう思えた瞬間がありました。

お知らせ

換気システム

新鮮な空気を
取り込んでいます

太陽と緑の会の建物は、14年前の建設当初から館内の空気が常に換気される構造となっています。

建物の周囲は主に田んぼと河川敷で大きな建物がなく、風通しが抜群に良いです。1階2階の至る所にある窓を全開にして、新鮮な空気を絶えず建物に取り込んでいます。

さらに2階は天井がなく屋根裏が見える構造で、通常の窓に加えて、上部の通気窓を開放して7台の換気扇もフル稼働し、建物の隅々まで換気を行っています。

もっとも、一度に大勢のお客様が来られて密集することはほとんどありませんので、安心してお越し頂ければと思います。

鮎喰川クリーンアップ

今年も4月10日(2時間)、5月17日(3時間)、5月24日(2時間半)、6月7日(2時間)、中鮎喰橋西岸北側の草刈りとごみ拾いを行いました。

まだ空き缶・ペットボトルなどポイ捨てごみはありますが、平成13年5月30日のごみゼロ活動開始当時に振り返ってみれば違いは歴然。

当時は、車や家具、家電製品など、所せましと捨てられていました。気が付けば20年も続けています。

レジ袋の有料義務化

太陽と緑の会リサイクル作業所では、リユース品ご購入の際の「レジ袋」について、資源の有効利用及びプラスチックごみの削減を考え、36年間に渡りレジ袋のリユースを積極的に行ってまいりました。

新品のレジ袋(当会で購入)に加え、市民の皆様から提供して頂いたレジ袋(ポリ袋、紙袋)も再利用してきました。

しかし、7月からのレジ袋有料義務化に伴い、(持ち手のついた)ポリ袋をお買い物の際のレジ袋として、無料で再利用(リユース)することが難しくなりました。

レジ袋リユースの実践事例が少ないためか、法の制定・施行において、リユースが考慮されていないことが残念です。

令和2年7月1日から

①新品のレジ袋(ポリ袋) 5円

②リユース品(紙袋・ゴミ袋・布袋) 無料

(ただしリユース品は数量が限られており、ない場合もございますのでご了承下さい)

お手間をおかけすることになるかと思いますが、よろしくお願い致します。

定休日及び夏期休業

7月21日(火) 22日(水) 23日(木・祝日)
24日(金・祝日) 28日(火) 29日(水)
8月5日(水)

8月6日(木)～9日(日) 夏期休業
8月10日(月・祝日) 11日(火) 12日(水)
8月13日(木)～14日(金) 夏期休業

8月19日(水) 25日(火) 26日(水)
8月30日(日) 映画会のため臨時休業

太陽と緑の会からの助成 (第52回 since1993)

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金
(古紙1キロに対し5円、鉄屑、空き缶1キロに
対し6円、ウエス1キロに対し10円、廃食油1キ
ロに対して20円)平成30年度後期分(令和
元年度前期配分)18万2100円が当会の太陽
と緑の会福祉事業団に支給されました。

これを各分野で非営利活動に取り組んで
おられる以下の団体の皆様に配分させて頂
くことに致しました。(敬称略)

①障害者福祉活動への助成

共同連(差別とたたかう共同体全国連合)
(社会的事業所の法制化に向けた取り組みなど)
1万円(第36回共働連全国大会開催への寄付)
NPO法人 聴覚・ろう重複障害者生活支援
センター(地域活動支援センターの運営等)
(盲ろう者向け同行援護事業所「友絆」開設への
寄付) 5000円
社会福祉法人ハートランド(弁当・スイーツの製
造販売・喫茶等の就労継続支援B型事業)
(新拠点移築への寄付) 5万円
NPO法人 クレエール(子ども食堂への玄米
寄付(精米代)) 800円
NPO法人 ほっとハウス(地域活動支援センタ
ーの運営)(20周年記念作品展開催への寄付)
3万円

②社会福祉活動への助成

徳島市社会福祉協議会 5000円
大阪釜ヶ崎出会いの家(野宿を余儀なくされ
た高齢日雇労働者の支援活動) 5148円
(炊き出し用玄米100キロ寄付(精米及び送料))
大阪釜ヶ崎喜望の家(野宿を余儀なくされた
高齢日雇労働者の支援活動)5000円

③国際協力活動への助成

公益財団法人 徳島県国際交流協会 1万円
モヨチルドレンセンターを支える会(ケニアに
おけるストリート・チルドレンの支援活動) 3万円
ペシャワール会(アフガニスタン等での医療事
業、水源確保事業、農業計画) 1万円

④環境保全活動への助成

NPO法人 新町川を守る会(川を守り、水を
活かしたまちづくり) 3000円

⑤その他の活動への助成

NPO法人 徳島県ボランティア協議会(ボラ
ンティア活動の普及を推進する活動)5000円

⑥災害支援

社会福祉法人ありのまま舎(宮城県仙台市)
(東日本大震災により被災された宮城県沿岸部
の在宅重度難病者支援活動に対して)
1万2293円
支援金振込手数料 859円

太陽と緑の会福祉事業団の助成活動
は平成5年度よりスタートしました。各
分野で非営利活動に取り組んでおら
れる個人・団体の皆様を対象に年2回、
26年間で累計1559万1176円の助成
を行ってきました。

当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2020年3月1日~2020年6月30日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

ご寄付を下された皆様

西谷、生田、生田、田村、匿名、匿名、都築、匿名、森下、佐藤、立花
(郵便振替口座) 匿名、匿名、永口、杉浦

品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○石井、吉田、曲木、西原、若宮、宮本、石川、森本、粟飯原、酒井、大和、松本、大西、高原、吉村、坂口、岸、瀬尾、矢本、谷、宮崎、戸田、和田、小川、川島、棚次、江頭、村井、西川、伊藤、河野、瀬戸、松田、杉原、庄野、岡、辻、日下、高原、竹内、小森、萩田、美記、米澤、神下、安永、林、野崎、田中、木村、岩田、近森、電気館トマト、阿部、田中、朝見、棕本、井上、山岡、仁木、上杉、宮崎、林、まゆやま学苑、西、杉山、中山、大和、元木、吉田、山内、西端、大野、川人、松崎、堀、上藤、柳生、鎌田藤田、滝本、新居、加藤、原、藤山、松浦、山内、海東、片山、遠藤、佐野、丸山、角田、奥村、竿山、岸、松本、片山、吉本、十川、桑原、熊川、橋本、河崎、松本、吉岡、矢野、高木、栗、櫻木、深澤、井原、久次米、大林、溝杭、足立、花園、三角、岩田、山下、富士谷、篠原、岡、元木、祖川、板東、松、中川、升山、寺岡、滝口、青木、山松、位田、平井、酒井、(有)枝澤商店、高木、中山、高尾、吉野、矢野、村上、松浦、内藤、斎藤、原田、高橋、柿谷、只津、新田、松崎、山田、照本、岡元、住谷、川崎、坂東、杉浦、三浦、山口、石井、東條、奥座、堀川、白石、中島、スミタニ、岩佐、金川、柳生、沖津、桂、カシハラ、五島、濱田、米本、大林、笹山、谷川、中平、榎本、森、沢田、小林、尾花、松谷、藤本、小村、田中、宮本、清水、佐々木、大石、八木、尾方、藤本、山崎、林、井内、坂本、真鍋、中山、山側、犬伏、鈴江、山下、合田、正木、松平、下野、佐藤、長野、田原、大西、遠山、井出、中久保、沖田、大野、深澤、丸岡、多田、吉田、武市、宮田、石本、藤本、月岡、福永、加本、橋本、山口、濱田、森岡、西條、川端、中澤、井上、松浦、高輪、森永、板東、長岡、美世、山本、齋藤、原田、第十、上野、佐藤、山田、木ノ桐、大和、芝井、大岩、三好、三浦、川邊、松田、高松、三木、杉浦、瀧本、中山、田所、小澤、笹木、安友、平木、矢本、鈴木、宮本、本田、宮崎、笠谷、宮田、川崎、中島、笠井、美馬、浅川、清水、山内、早淵、森本、浜田、森、杉内、イハラ、高橋、木田、長楽、菊原、石原、中尾、三嶋、松島、木下、徳永、中野、南、豊田、尾崎、真木野、芝井、大開、井内、荒木、富林、高橋、鎌田、森、吉川、東口、第一病院、長尾、犬伏、ハマバ、藤永、林、佐藤、藤沢、中井、工藤、木村、武市、高原、高田、森本、瀬川、浦川、本、後藤○北島町○音沢、吉田、林、清水、三好、松田、岸野、間宮、多田、荒井○香山町○香川、平野○藍住町○山本、坂東、吉岡、丸本、住友、片山、横田、元木、松本、野口、岡本、赤尾、杉村、楠木、小川、高田、三好、三木、西川、堀内、飯田○鳴門市○林、福山、錦織、矢野、藤川、高田、板東、佐野、ササキ、田淵、サワグチ、多田○石井町○吉田、松島、浜辺、辻、高橋、宮浦、松本、小川、岡本、久長、田中、石本、森野、大石、佐々木、後藤、筒井、吉岡、岡田、吉森、永岡○美馬市○森本、佐藤、藤田○上板町○河野、鳥羽、平田、坂東、森、丞原、三木○吉野川市○喜多、太田、小林、沼田、徳島中、後藤、露口、中島東部自治会、井上、竹内、田尾、吉田、阿部、島田、後藤田、石田、小原○つるぎ町○藤田○板野町○久米、梶原、沖津、岩下、山本、森久、松本○阿南市○石川、佐野、清水、上原、股部、甲斐、上田、井上○小松島市○多積、島、藤野、岸本、澤井、野口、股部、塩田、岩本、板尾○三好市○馬場○阿波市○中西、藤原、吉岡、森長、飯尾○海陽町○松原、神沢○福岡県○永峰○京都府○木村、井上○香川県○ホワイト○埼玉県○本原○群馬県○山本○石川県○井上○香川県○原○愛媛県○浜田○東京都○瀧倉、小林○大阪府○藤田、熊野○岡山県○高橋

品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○浦上、楠本、横山、増田、大榎内科、土肥、吉岡、米田、林、女性相談センター、加納、平田、吉村、永瀬、山乃井、松浦、詫間、近藤、小川、森、早淵、新居、重永、西ベリ、久岡、島田、浜田、大榎、海部、大北、前川、大和、岩野、高岡、藤本、山野、吉田、米沢、生田、森岡、長谷部、((株)ヤナセ)白しか、木村、工藤、宇治、坂東、志摩、畑、生田、佐倉、八幡、藤原、川野、平井、長谷、鈴江、立川、秋園、元山、幸田、西谷、河野、鴻野、大野、平田、川下、井内、片山、加山、新居、阿部、早淵、久龍、助任学童保育クラブ、中井、松下、久米、宮越、高瀬、吉田、島、長野、秋園、藤本、徳島北高校、中西、沢田、大北、武田、長谷、トリートキタノ、銅突、角田、森下、藤田、浜田、中川、田村、豊栄建設、藤永、武市、蔵屋、加地、黒岩、坂口、宮本、吉川、カワノ大榎、長谷、峯田、柴田、川崎、笠井、須原、後藤、久米、麻植、デグチ、佐々木、三宅、むかい商店、仁木、安岡、斎藤、川隅、内藤、桜谷、松浦、村上、山本、金本、藤本、サンコー松本、久保、多田、東條、オクラ、伊藤、松下、佐野、生田、五反地、森宮、大北、阿部、松下、板東、橋本、川崎、クスマリ、林、布村、桜谷、松浦、岡田、渡辺、加村、大榎内科、宮井、福森、香川、中井、山下、明石、ファミリーマート 福島幸町店、継岡、楠根、小原、大北歯科、山口、吉田、近藤、福永、山田、田中、横山、小野、山中、笹野、増田、三ツ本、橋本、宮越、工藤、竹岡、近清、瀬戸、井内、辻、美馬、宮本、西林、後藤、リヨウ、たね松、天野、河崎、藤田、多田、浜田、楠本、嵯峨山、吉本、サンルート原、岡田、坂東、眞家、寺尾、吉岡、佐川、カキウチ、布村、藤井、前田、長野、渡辺、米谷、吉本、吉田、シンモト、石川、もり、中川、宇治製薬、横尾、立花、久米川歯科、橋本、浦上、稲塚、藪内、佐々木、黒岩、石川、喜多、中野、尾崎、大北、松井、立花、長谷部、多田、小松、美馬、西野、サンルート原、川原、山本、須原、阿部、中川、岡島、井坂、志摩、西条、浜野、本田、栗城、合志、大古、吉成、河野、岡田、秦、高月、富永、うじ、出口、島田、幸田、武久、サガラ○石井町○細井、阿波商行 吉岡、近藤、森本、小川、森、三浦、高橋、斎藤、中村、三木、清重○鳴門市○桐野、ミキタ、岡、大森、森、久龍、三井、荒井、川村○藍住町○カラオケおばちゃん、田野、東條、オカモト、杉村、梅津○松茂町○紙永、阿部、宮迫○吉野川市○岡田、藤原、森下○上板町○長井、牝司、岸野、吉田坂東○小松島市○関本、((株)オモテ、小谷、吉野、久次米、矢野、中村、吉田○板野町○宮崎、上田、アイダック 辻、中島、中村、小出、田代○北島町○大内田

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。品物を持って来て下さった皆様の中には、「何回も来て、書いているので」「名前は結構ですから」と、お名前を書かずに帰られた方も多数おられ、実際は上記の3倍以上の皆様からご協力を頂いております。頂いた品物は大切に活用させていただきます。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。

編集後記～隔離と差別

新型コロナウイルスの検査で陽性と判明した人は(東京などの大都市は別として)、無症状であっても半ば強制的に隔離されてきました。疫学的には妥当な措置かもしれませんが、当事者の方にとっては(自ら隔離を望む方もおられたと思いますが)、生活の激変や精神的なダメージも伴う大変なことではないかと推察します。

社会から隔離するという施策はいつの時代にもありました。ハンセン病の当事者の方は社会の秩序と安全を守るために療養所に収容されてきました。精神障害の当事者の方についても同様の歴史が存在します。国民を少数の当事者と多数の非当事者とに分断し、非当事者の安全・安心のために隔離は正当化されてきました。そこには必ず差別が伴い、本人のみならず親兄弟親族に至るまで差別の対象とされてきた歴史が続いています。

「隔離はすべきだが差別はダメ」という考えもあります。しかし、隔離には「社会にとって危険な存在」というレッテルを貼る側面があることは否めず、その意味で、隔離すること自体が多数の安全・安心を守るという名のもとに行われる差別、とも言えます。

今日差別という行為は、建前では禁止されているため表面的には見えにくくなりました。しかし差別感情がなくなったわけではありません。ネット上では匿名による差別的な発言が跋扈しています。

差別感情は特別なものではなく、誰もが持ちうるものです。「差別しない良い人」と「差別する悪い人」と、単純に分けられないのが難しいところです。

「よくわからないもの」「自分とは異なるもの」「自らの生活や価値観を脅かすもの」に対する不安心理から差別感情が生じたり、生活における不満を解消する手段として差別行為が必要とされたりします。

また親から子へ、生まれ育った社会の中で、連綿と受け継がれていく差別的な価値観もあります。

理性によってコントロール可能な面はありますが、危機的な状況に陥った時、水面下にあった(時には自分でも気づいていなかった)差別感情が表面化したり、むき出しになることも歴史的に繰り返されてきました。

知識や経験によって、ある程度変わっていく可能性もありますが、そのためには長い時間(時には数十年、数世代に渡る)が必要かもしれません。(文責:小山)

NPO法人 太陽と緑の会

私たちは、「人も物も活かされる街づくり」をテーマに、ハンディのあるなしに関わらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指し、様々な方々(市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら土、日を含めた日常活動を行っています。

これは、日本の次世代型ソーシャルアクションモデルになると考えています。このような活動のあり方により、徳島の将来や日本の未来が、幸多く豊かであることを願っております。

発行:NPO法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島市国府町南岩延 107-1

TEL・FAX 088-642-1054

代表理事 杉浦良 編集 小山 隆太郎

ご協力者名簿作成担当メンバー 岡田

ゆうメール押印・宛名シール添付担当メンバー 堀

製本・発送作業担当メンバー 岡田 福住

年会費：正会員 1万円 (総会議決権)

準会員 1,000円 (機関誌発送のみ)

郵便振替口座

01620-8-44703

加入者名：特定非営利活動法人太陽と緑の会